



平成 27 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5 0 2 0 東証・名証第 1 部
問合せ先 財務 I R 部 I R グループ マネージャー
鈴木 隆次
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社による英国北海キヌール油田の商業生産開始について

当社子会社の J X 日鉱日石開発株式会社（社長：三宅 俊作）が 100% 出資する英国法人 JX Nippon Exploration & Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明）は、英国北海の 16/23a および 16/24a 鉱区に位置するキヌール油田において、12 月 29 日（現地時間）、原油の商業生産を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、事業機会が豊富で、生産中の油・ガス田が多い英国北海地域において約 20 年間事業を継続しており、同地域をコア地域のひとつと位置付けております。今後も同地域で、石油・天然ガス開発事業の着実な拡大に向けて、一層の努力を続けてまいります。

なお、本件による当期連結業績予想の変更はありません。

以 上

「添付資料」英国北海キヌール油田の商業生産開始について

2015年1月5日

各位

JX日鉱日石開発株式会社

英国北海キヌール油田の商業生産開始について

当社（社長：三宅 俊作）が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration & Production (U. K.) Limited（社長：中田 賢明、以下、「JXNEPUK」）は、英国北海の16/23a および16/24a 鉱区に位置するキヌール油田において、12月29日（現地時間）、原油の商業生産を開始しましたので、お知らせいたします。

JXNEPUK は、2012年にキヌール油田権益を取得し（保有権益比率：22.94%）、BP社（オペレーター）とともに、近隣に位置するアンドリュー油田（JXNEPUKの保有権益比率：27.39%）の既存生産設備への繋ぎ込み作業等を進めてまいりました。今般、同作業の完了に伴い、キヌール油田の生産開始に至ったものです。

今後、キヌール油田およびアンドリュー油田合計でのピーク生産量をグロスで日量50,000バレル（天然ガスはバレル換算）以上と見込んでおり、JXNEPUKの主要資産の一つとして生産量の増加に大きく寄与します。また、アンドリュー油田では、キヌール油田との一体操業による効率化・経済性の向上により、従前との比較で約10年間の生産期間延長が見込まれます。

当社は、事業機会が豊富で、生産中の油・ガス田が多い英国北海地域において約20年間事業を継続しており、同地域をコア地域のひとつと位置付けております。今後も同地域で、石油・天然ガス開発事業の着実な拡大に向けて、一層の努力を続けてまいります。

以上

【添付資料】

JX Nippon Exploration & Production (U. K.) Limited の概要、
キヌール油田、アンドリュー油田の概要および位置図

1. JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited 概要

- (1) 社 長 : 中田 賢明
- (2) 株 主 : JX 日鉱日石開発株式会社 100%
- (3) 資本金 : 5,751 万ポンド
- (4) 設 立 : 1996 年 12 月 2 日

2. キヌール油田の概要

- (1) 所在エリア : 英国中部北海地域
- (2) 鉱 区 名 : 16/23a, 16/24a
- (3) 権益比率 : BP (77.06%)
JXNEPUK (22.94%)

3. アンドリュー油田の概要

- (1) 所在エリア : 英国中部北海地域
- (2) 鉱 区 名 : 16/27a
- (3) 権益比率 : BP (62.75%)
JXNEPUK (27.39%)
Talisman (9.86%)

4. キヌール油田の鉱区位置図

